（仮称）仙台経済成長戦略2030（中間案）

概要版

策定の趣旨

- 現行の経済成長戦略である「仙台経済COMPASS（2024年度～2026年度）」期間中、物価上昇や人手不足、AIなどの技術進展により、企業を取り巻く環境は大きく変化しました。一方、ナノテラスの本格稼働や、東北大学の国際卓越研究大学認定、インバウンド需要の回復など、新たな成長の機会も生まれています。
- 「（仮称）仙台経済成長戦略2030」は、これまで進めてきた地域企業の変革や企業立地、域外需要の獲得に向けた取組みを土台としながら、東北全体で人口減少が進む局面にあっても、一人ひとり、一社一社の強みを活かし、国内外の需要や投資を取り込みながら、より高い付加価値の創出と持続的な経済成長を実現するために策定するものです。

計画期間

2027年度～2030年度（令和9年度～令和12年度）

ビジョン

変化を、成長の力へ　人・知・企業を結び、東北とともに未来を切り拓く

数値目標

① **1人当たり実質市内総生産　490万円**　※基準：457万円（2023年度）

本格的な人口減少を見据え、1人当たりの付加価値向上を目標に据え、持続的な成長を目指します。

② **働きがいに満足している人の割合　80%**　※基準：76.6%（2025年度）

経済成長とともに、働く人の充実感や働きがいを高めます。

3つの視点

※戦略全体に共通する横断的視点

視点1　重点支援分野の振興

「先端半導体」「食・フードテック」「ライフサイエンス」「エッセンシャル産業」を重点領域とし、「AI」と「防災」を掛け合わせて既存産業の高度化と新事業創出を進めます

視点2　東北連携の深化

仙台の人材・知・都市機能と、東北各地の企業・技術・資源を結び、新たな事業や市場を生み出し、成長機会を東北各地に広げ、地域全体で成長する関係を築きます

視点3　産学官金の力の結集

地域の産学官金が方向性を一つにし、連携を強化し、多様な主体の力を結び、新たな事業・市場・成長環境をつくります

4つの戦略軸と10のプロジェクト

戦略軸1　外から稼ぐ

域内需要だけに頼らない成長に向け、企業や投資の誘致と地域企業の成長、域外市場の開拓を進めます。成果を地域に波及させ、仙台・東北が外から稼ぐ力を高めます。

プロジェクト1　重点支援分野の成長と集積
- 戦略的な企業誘致
- 地域企業との取引・協業の創出

KPI　企業立地件数　110社（4年計）

プロジェクト2　中核企業の連携強化と成長加速
- 課題と成長段階に応じた一体的な伴走支援
- 東北広域での中核企業育成と企業間連携

KPI　支援企業の付加価値額の平均成長率　15%

プロジェクト3　新市場開拓とグローバル展開
- 関係機関と連携した国内外への販路開拓支援の強化
- 観光・地域資源を活かしたインバウンド需要の獲得

KPI　海外商談件数　1,520件（4年計）

戦略軸2　知から生み出す

大学や研究機関が持つ知・技術の事業化を進めるため、大学・研究機関と地域企業を結びます。研究開発・実証環境を整え、企業や社会の課題解決を事業化・販路開拓につなげます。

プロジェクト4　仙台イノベーションベルトの形成
- 研究開発環境・共用施設の充実
- まちを活用した先進技術の実証フィールド

KPI　研究開発型企業・スタートアップ輩出・育成数　500社（4年計）

プロジェクト5　課題起点の共創と事業化
- 課題と技術を結ぶ共創の拡大
- 起業・事業化と市場開拓の支援

KPI　事業化支援件数　100件（4年計）

4つの戦略軸と10のプロジェクト

戦略軸３　変化に対応する力を高める

限られた経営資源でも成果を高められるよう、AI等で生産性を高めるとともに、食の生産・流通基盤を強化します。適正な価格転嫁や価値向上で収益力を高め、賃上げや次の投資につなげます。

プロジェクト6　AXによる生産性向上・事業改革
- AI導入計画、人材や資金の一体支援
- AIの実装と活用事例の横展開

KPI　企業の生産性向上支援件数　100件（4年計）

プロジェクト7　変化に強い経営基盤の構築
- 高付加価値化と適正な価格転嫁による収益力向上
- 外部環境の変化に対応した事業継続力の向上

KPI　経営力強化に向けた支援企業数　480社（4年計）

プロジェクト8　食の供給・流通・販売力強化
- 生産・流通基盤の強化
- 価値向上と販路の拡大

KPI　地産地消の促進に向けた販売イベント開催数　170回（4年計）

戦略軸4　人の力が活きる

地域の仕事や一人ひとりの成長の場を知る機会を増やし、人材の育成・還流を促します。
経営戦略と人材戦略を結び、ダイバーシティの視点も踏まえ、多様な人材が力を発揮することで、企業成長につなげます。

プロジェクト9　成長分野・地域企業への人材還流
- 産業・キャリア教育と実践的な学び
- 多様な人材と地域企業との接点づくり

KPI　成長分野の人材育成プログラム等受講者数　2,400人（4年計）

プロジェクト10　人的資本経営の実装
- 経営戦略と人材戦略の一体化
- 多様な人材の活躍を支える組織づくり

KPI　人的資本経営に関する取組みを行っている企業の割合　50%